

# おすすめ本

をご紹介します



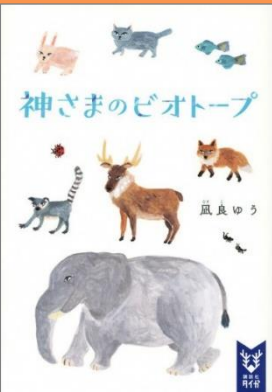
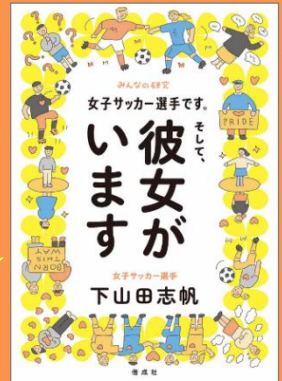
『モノのなまえ事典 アレにもコレにも！』  
杉村 喜光／文 大崎 メグミ／絵(ポプラ社)

モノにはすべて名前がついている。学校で見かけるアレや家の中にあるコレにも。アレやコレの名前をクイズ形式で紹介しています。



『女子サッカー選手です。そして、彼女がいます』  
下山田 志帆／著(偕成社)

ひとりのサッカー選手が、小学3年生からプロになるまでの経験や悩みを語ります。「こうあるべき」なんてない！「ふつう」に縛られることなく、誰もが居心地よく生きていくための助けになる1冊です。



『神さまのビオトープ』 凧良 ゆう／作(講談社)

うる波は、事故死した夫「鹿野くん」の幽霊と暮らしています。彼のことは秘密にしていたのに、大学の後輩に知られてしまって……。うる波と鹿野くんが出会う、秘密を抱えた人たちを描いた短編集。

『あしながおじさん 光文社古典新訳文庫』  
ウェブスター／著 土屋 京子／訳(光文社)

孤児院で育ったジュディに、とびきりのチャンスが舞い込みました！謎の紳士が、奨学金を出して彼女を大学に通わせてくれるというのです。ただし条件がひとつ。毎月、手紙を書いて送ること。ジュディは紳士を「あしながおじさん」と名付け、手紙をせっせと送りますが……。

